



特別支援教育、学校経営

▶▶▶▶ 地域子ども教育学科 教授 山崎勝之

1 – 教員基本情報

- 特別支援学校における肢体不自由のある児童生徒の障害特性を踏まえた指導のあり方について研究しています。
- 静岡県立特別支援学校における教諭としての教育実践や、管理職としての学校経営の経験、静岡県教育委員会での広範囲にわたる行政経験をもとに、志のある教員の育成に取り組めます。
- 「障害のある子どもたちの地域生活を支援できるボランティアの養成」
目指すは共生社会の基盤づくり。

ボランティアは障害のある子どもの存在を知り、その子たちの発達や障害を体で理解することができます。子どもたちは幅広い年齢層（中学生から60代）のボランティアとふれあい、活動することで人とかかわる力を高めることができます。

登録者数は4年間で450人。静岡県青少年指導者級別認定の初級・中級を取得することができます。浜松市から御殿場市まで広範囲から参加いただき、1年にわたる講義や実技、ふれあいを重ねた方々が、たんぽぽの綿毛のように自分の暮らす街へと舞い降り、サポーターとなってくださいました。

この体験を機に特別支援学校の教員を志した高校生も多数あり、現場で活躍しています。
(特別支援学校での取り組みから紹介しました)

2 – 社会連携活動

- ・ 静岡県立こども病院地域医療委員会委員（2019–2023）
- ・ 静岡市特別支援連携協議会委員（2020）
- ・ 焼津市就学支援委員会副委員長（2022）
- ・ 静岡県立富士東高等学校学校評議員（2023）
- ・ 静岡県特別支援学校長会事務局長（2024）

3 – 学校等との連携

- ・ 特別支援教育に関すること
- ・ 特別支援学校の学校経営に関すること

該当するSDGsのアイコンを入れてください⇒

